



平成 18 年 10 月 11 日

各 位

会社名 新光商事株式会社
 代表者名 取締役社長 北井 暁夫
 (コード番号: 8141 東証第一部)
 問合せ先 取締役 蜂谷 訓平
 (TEL. 03 - 5721 - 2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 18 日の決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日~平成 19 年 3 月 31 日)の中間期及び通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期 連結業績予想数値の修正

(1) 中間期 (平成 18 年 4 月 1 日~18 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	70,000	1,800	1,200
今 回 修 正 予 想 (B)	83,500	2,900	1,800
増 減 額 (B - A)	13,500	1,100	600
増 減 率 (%)	19.3%	61.1%	50.0%
前中間期実績(平成 18 年 3 月期)	79,188	2,523	1,418

(2) 通 期 (平成 18 年 4 月 1 日~19 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	150,000	4,500	2,800
今 回 修 正 予 想 (B)	163,500	5,600	3,400
増 減 額 (B - A)	13,500	1,100	600
増 減 率 (%)	9.0%	24.4%	21.4%
前期実績(平成 18 年 3 月期)	159,842	5,104	2,982

2. 平成 19 年 3 月期 個別業績予想数値の修正

(1) 中間期 (平成 18 年 4 月 1 日~18 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	52,000	1,200	700
今 回 修 正 予 想 (B)	64,300	2,200	1,200
増 減 額 (B - A)	12,300	1,000	500
増 減 率 (%)	23.7%	83.3%	71.4%
前中間期実績(平成 18 年 3 月期)	62,020	2,010	1,078

(2) 通 期 (平成18年4月1日~19年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	109,000	3,000	1,600
今 回 修 正 予 想 (B)	121,300	4,000	2,100
増 減 額 (B - A)	12,300	1,000	500
増 減 率 (%)	11.3%	33.3%	31.3%
前期実績(平成18年3月期)	123,819	3,867	2,072

3. 業績予想修正の理由

当中間期における連結売上高は、国内においては、パソコン周辺機器向け集積回路が計画を下回ったものの、海外向け携帯電話用LCDパネルなど携帯電話関連部品および自動車電装向け集積回路や、産業分野向け部品は全般に好調に推移いたしました。更に娯楽機器向けシステム製品は当初予想を大幅に上回り好調に推移いたしました。また、海外においては概ね計画どおりに推移いたしました。その結果、期初見込みを大幅に上回る見通しとなりました。

利益面につきましても、これら増収要因にともない、連結・個別ともに前回見込みを大幅に上回る見通しとなりました。

なお、今後の見通しにつきましては、市場における需要動向の変化および価格競争の激化など不確定要因があるものの、平成18年3月期決算短信(平成18年5月18日発表)に記載いたしました下期予想を変更せず、平成19年3月期の通期については上記の通り修正いたします。

以上

(注)本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は様々な要素により変動する可能性があることを承知おき下さい。